



「保険でより良い歯科医療を」 愛知連絡会ニュース

「保険でより良い歯科医療を」
愛知連絡会
〒466-8655
名古屋市中区昭和区妙見町19-2
愛知県保険医会館内
TEL ; (052)832-1349
FAX ; (052)834-3584

「保険で良い歯科医療」の実現を求める請願署名 34,000筆を突破！！

「保険でより良い歯科医療を」愛知連絡会では、「保険で良い歯科医療」の実現を求める請願署名に取り組んでいます。

今、働く人の3分の1が非正規雇用で、生活保護受給者は59年ぶりに200万人を超えるという現状の中、保険医協会・全国保険医団体連合会の調査では、4割弱の国民が必要な歯科治療をせずに放置するなど、経済的理由での受診抑制、あるいは治療を中断していることが明らかとなっています。

一方、政府は「社会保障と税の一体改革」と称し、今の窓口負担に加え、受診時に定額の負担を上乗せすることを検討しています。この改悪をやめさせるためにも、いつでも、どこでも、だれもが、お金の心配をせずに歯科治療が受けられるように、「保険で良い歯科医療」の実現を求める多くの患者・国民の声を国会に届けていくことが重要となっています。

2年前の署名運動では、愛知連絡会として62,000筆超の署名を集め、全国の運

動を牽引しました。今回は、署名の請願項目を患者窓口負担の大幅軽減と健康保険の給付範囲の拡大の2点に絞り、全国では50万筆、愛知連絡会としては「6万筆」を目標にしています。

この間、私たちの運動に呼応するかのよう、北海道歯科医師会が連絡会の署名と同様の項目で請願署名運動に取り組みました。7月～8月の約1カ月間の間に、約16万筆を集め国会に提出するなど、運動が広がりをみせています。

10月14日現在、愛知連絡会で集約している署名数は34,000筆を突破しました。要求の実現のためには、年内に力を集中して取り組む必要があります。今回の署名は、誰にでも賛同が得られると好評ですので、各団体の構成員はもとより、家族や地域の方々など、様々なつながりを生かして、より多くの方々に呼びかけていただきますようご協力をお願いします。

※署名用紙の送付などが必要な場合は、愛知連絡会事務局(052-832-1349)までお願いします。

【請願項目】

- 一 安心して歯科医療が受けられるよう、窓口負担を大幅に軽減してください。
- 二 健康保険で歯科治療が受けられるよう、保険のきく範囲を広げてください。

「保険で良い歯科医療」の実現を求める 請願署名集約状況 (10月14日現在)

合計	34,115筆
愛知県保険医協会	20,609筆
企業・団体の協力	5,075筆
歯科技工所の協力	1,613筆
愛知民医連	6,297筆
連絡会参加団体等	521筆

北生協歯科の署名取り組み

北生協歯科では、院所利用委員会(組合員さんと職員が協同で院所の運営をすすめる)が中心となり、「保険でよい歯科医療」の実現を求める請願署名(以下、「歯科署名」)

を集めてきました。目標の3,000筆に対して、2,829筆まで到達し、あとラストスパートの状況になりました。

医療生協は、地域に支部があり、活発に健康づくりや、社会保障改善の取り組みを行っています。歯科の分野でも組合員が、熱心に「歯みがきセミプロ」活動などの保健予防に携わって、院所活動も積極的に活動に加わっていただいています。その中で、今回、ひととき奮闘してみえる安井秀子さんに「思い」を聞いてみました。



署名は何筆集めましたか
—「支部では、120筆ぐらい。私は、73筆です」
どんな反応がありましたか、また、この運動にご意見を
—「ほとんどの方々が、す～と署名してくれます。中にはやってもしょうがないという方もいました。北生協歯科を利用して、2年になります。父は94歳ですが、まだ25本の歯があり、食事をおいしく食べています。『歯は命』、歯科医療の充実は、本当に大切だと実感しています。」



11月3日に行われる栄の街頭宣伝行動にも参加します、と明るく答えていただきました。(事務長 小西由晃)

10月8日 イレバデー 歯のなんでも電話相談 を開催



愛知連絡会では、10月8日(土)のイレバデーに、午後3時から5時まで、「歯の何でも電話相談」を開催しました。

今年で3回目となった電話相談には、大藪憲治愛知連絡会会長など保険医協会歯科部会の7名の歯科医師にご協力いただきました。今回はインターネットで案内されたこともあり、全国から相談が寄せられました。一番最初に鳴った電話は神戸市からで、続いて秋田県や徳島市、そして一番遠い所では、鹿児島県沖永良部島の方からも相談が寄せら

れました。

相談内容は、「上の奥歯を抜歯し、歯根が短いと言われたが心配」「ブリッジを作り直すことになったが、金属アレルギーがあるので、材料について聞きたい」「上顎義歯を何度も調整している。新しく義歯を作るが自費となるのか」「歯が黄色に変色しているが大丈夫か」などで、12件の相談がありました。

協力いただいた先生からは、「遠い所からの相談があり驚いた」「30分以上の相談もあり耳が痛くなった」などの感想が聞かれました。

大口町・美浜町で出前健康講話

愛知連絡会は、6月2日(木)に特定非営利活動法人「子どもと文化の森」の要請に応え同法人事務所内で健康講話を開催しました。講師は大藪憲治愛知連絡会会長、テーマは「目からウロコ!お口から始まる健康の話」で、参加者は14人。

柔らかいものばかり食べているとむし歯の原因となったり、昔の食事が身体によいことなどをわかりやすく話しました。参加者からは「えーっ! そうなの?」「へえー、すごい!」などの声ももれたりしました。



大藪会長は、年金者組合美浜・南知多支部にも招かれ、9月29日(木)に美浜町公民館で「お口の健康」をテーマに出前健康講話で講師を務めました。

内容はむし歯や歯周病についてで、ブラッシングでのお口の手入れについても話しました。

歯科医療の危機打開決起集会にご参加を!

愛知連絡会は、10月30日に開催される「歯科医療の危機打開決起集会」に参加します。

当日は、新宿駅西口で街頭宣伝を行い、集会に参加します。集会では50万署名の取り組みの交流や、東日本大震災での口腔ケアの活動報告などを行います。

ぜひご参加ください。

「10・30 歯科医療の危機打開決起集会」

◆とき 10月30日(日)午後2時~4時

◆ところ あいおい損保 新宿ホール

※ 当日は午前11時~12時まで新宿駅西口で街頭宣伝を行います。

※ 参加ご希望の方は、愛知連絡会事務局までご連絡ください。

(tel ; 052-832-1349)

今年も「いい歯」の街宣で 栄に集合!

11月3日(日) 午前10時半から 栄街頭宣伝行動



写真は2009年11月の街頭宣伝の様子



「保険でより良い歯科医療を」愛知連絡会は、「イイハデー」の街頭宣伝を11月3日(木・休)午前10時30分から12時まで、名古屋市・栄で行います。

今年も例年と同様に、歯の健康相談や口臭チェック、咀嚼力判定ガムでの咬合力チェックなどを行い、市民に署名の訴えと歯科医療への理解を求める行動を行います。

短時間でも結構ですのでご協力をお願いします。